小規模多機能型居宅介護「サービス評価」　総括表

法人名	SOMPO ケア株式会社	代表者	鷲見　隆充
事業所名	SOMPO ケア いわき下船尾	管理者	佐藤　かすみ

法人・事業所の特徴	人間尊重を基本とし、誠実に行動し、自律的に自分も仲間もともに成長し未来の介護に挑み、利用者さまご家族さま、職場の仲間の多様な価値観を歓迎し、活かしていく

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援ｾﾝﾀｰ	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	1人	0人	1人	1人	人	2人	人	人

項　　目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	ご家族やご本人の今、抱えている不安を取り除けるように対話の時間をしっかり作り傾聴を行いより良いサービスにつなげることができる。	CM・管理者が中心にて家族との対話を通し新たなニーズや困ったことなどがないか確認を行い申し送りや会議等で情報の共有をおこなっている。	職員間の話し合いを通してサービスの質を維持できるように取り組んでいる。地域との関われる機会を増やせるように努力している。	引き続き、ご家族やご本人の不安を取り除けるように対話の時間をしっかり作り傾聴をしスタッフ間の共有を行いサービスに生かしていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	ウエルカムボードの設置。 定期的な環境の整備や衛生的か確認を行っていく。	玄関に月ごとに季節感あふれるウエルカムボードの設置を行った。 毎日、朝夕の消毒を行い、換気も必要に応じ行った。 鍵はかけていない。	感染、衛生面の対応を徹底することが大事だと思う。 衛生面の最高、寒気、室温等に配慮する。	ウエルカムボードの設置は引き続き行い、環境の整備も担当者を中心に行っていく。
C. 事業所と地域のかかわり	子ども食堂の開催を近隣の方へ周知できるよう回覧板に入れて頂くなど事業所を知って頂くきっかけを作ることができる。地域課題の把握をできる場の提供を包括の方と一緒に検討する。	回覧板に入れて子供食堂の開催を呼びかけたが反応がなかった。 地域課題の把握をできる場の提供は途中コロナ感染もあり行うことができなかった	地域の施設としての役割として相談窓口となっていけるように随時、相談、見学ができる対応をしてほしい。 今後もボランティアや地域住民との交流の場を設けてほしい。	今後は気軽に相談ができる場所として情報発信を行っていく。 引き続き、ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱや地域住民の方との交流の時間を設ける。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	ご家族様も巻き込み地域資源を最大限、活かした支援をすることができる。	ご家族様の中にオカリナ教室に通われている方がおられ、ボランティアとして来て頂く計画を立てている。他ご家族様がお連れできない方の訪問美容の利用を増やしご家族の支援軽減を行った。	利用者個人のニーズに合わせて地域の中で支えられるように支援することと利用者の生活環境や近隣情報収集は大事であると思う。	利用者個人のニーズの把握に努め、地域の資源を利用した支援を行えるようにする。運営推進会議にて近隣情報の収集も引き続き行っていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	会議の際に地域の方に心配な方がいるかの確認を行い、必要に応じて事例検討を一緒に行うことができる。	会議の際に地域に困っている方がいないか確認を行い、どのような形で支援をしているか私たちにできることがないかの確認を行ってきた。	会議を通して地域住民や関係機関と意見交換を行い地域とのつながりを大切にした事業所運営が進められている。	会議を通して地域の方の状況の把握を行い、できることを支援していく
F. 事業所の防災・災害対策	消防訓練を行う際に地域の方へ参加のお声がけをし一緒に消防訓練を行うことができ、理解をして頂くことができる。	地域の方に参加して頂き、消防訓練・救急講習を消防署の方に来て頂き実施することができ、事業所で行っている防災について理解して頂くことが出来た	地域の方と消防訓練の実施、救急講習など利用者の安全確保に向けた訓練は計画的に実施することが出来ている。	引き続き、災害時を想定した訓練を行っていく。 地域の方とも一緒に取り組めないか運営推進会議等で話し合いを行う。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」　結果表

法人名	社会福祉法人愛誠会	代表者	小玉 智巳
事業所名	山田ねむの里介護センター	管理者	鈴木　毅

法人・事業所の特徴	周囲を木立に囲まれ、落ち着いた静かな環境でお過ごしいただく事ができます。隣接する地域密着型介護老人福祉施設と連携しながら、利用される方々それぞれの思いを大切にし、その時々の状況に合わせ柔軟に対応いたします。また、ご利用される方々が住み慣れた地域で喜びと生きがいを持って、自分らしく生活をお送りいただけるような支援をしてまいります。

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	人	1人	人	人	3人	人	7人

項　目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A．事業所自己評価の確認	・達成可能な目標設定を行う事で、自己評価や事業所評価においてできることが多くなることを課題年、事業所が利用者・家族・地域のためのものになれるように努力していく。	・左記でも述べたが、できる限り実現可能と思われるものを計画とした。	・９項目に分けられている、内容についてはすべてが達成できればいいのだが、現実的には難しいと思う。	・事業所の理念を元に、利用者と事業所、地域との交流が１つでも図れるようにする。 （山田公民館での活動参加や地域の行事を把握して参加依頼をしてみる）
B．事業所のしつらえ・環境	・限られたリビングのスペースを今よりも生かすため、利用者の方々 それぞれが居心地良く感じられるよう更に工夫していく。 ・利用される方々の状況に応じてリビングレイアウト等を変更できる よう、その都度柔軟に考えていく。	・おおむね計画に対しては実行ができていたと判断する。 ・翌年度も同様に取り組むことにした。	・掲示物や時事に合わせた工作物を展示したりすることで季節感を出すようにしている。 ・におい等が感じられるときには換気を行ったり、消臭剤を利用するなど臭気拡散を防ぐようにしている。	・今まで同様に季節感を感じるレイアウトや掲示物を行い、利用者様の生活に季節を感じていただけるようにしていく。 ・利用者様の動線に合わせたレイアウトや利用様の配置等に気を配る。
C．事業所と地域のかかわり	・事業所の認知度を高める為に、必要な事を考え実行する。 ・地域行事等に、職員が参加する機会を設定する。	・地域とのかかわりがうまく持てず、運営推進会議でのやり取りがほとんどだった。もう少し、情報収集を重ね、対応していく必要がある。	・まず、地域にどういった行事があるかを把握していない。 ・現在の勤務状態から地域の行事があったとしても参加は難しいのではないか？ ・困りごと、相談といってもどうしたらよいか？どうつなげたらよいかが分からない （介護職員）	・管理者が地域の有識者から地域の行事などをリサーチする。 ・内容により参加できそうなものがあったらそれを職員間で協議する。 ・協議により参加ができる場合には参加をしていく。
D．地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・参加可能な地域のイベントを確認する。 ・地域の保育所との交流を今後も継続していく。	・勤務職員数を定着させるため、他の行事等に人を割けない状況にあったが、人がいなくてもうまく取り組めるような考え方を持ちたい。	・職員の勤務職員数がギリギリのため、行事参加ができない。	・地域の情報を収集する。それにより地域が何を求めているのかを検討する。 ・その検討を元に事業所から発信できるもの、地域にあるものを把握し、 それに参加できるように構築していく。
E．運営推進会議を活かした取組み	・施設周辺地域で、問題のある利用者の有無を可能な限り把握する。 ・今後も、運営推進会議で出た意見を、運営改善につなげていく。	・運営推進会議の場では、推進委員より情報提供があったりしたのでそれについては議論できたが、地域の方が直接相談に来ることはほとんどなかった。	・運営推進会議について状況を職員すべてが理解できる取り組みにしてほしい。	・施設周辺地域で、問題のある利用者の有無を可能な限り把握する。 ・今後も、運営推進会議で出た意見を、運営改善につなげていく。

F．事業所の 防災・災害対策	・地域の消防団の方と接点を持つ。 ・火災以外の災害に対応した訓練を充実させる。	・数年にわたり運営推進会議では協議されてきたが、地域消防団との交流は図れていない。	・火災、地震[illegible]定した避難訓練はもう少し積極的に行[illegible]べきだと思う。 ・地域の方との連携を図ることで協力を得られるなら助かる。	・地域の消防団の方と接点を持つ。 ・火災以外の災害に対応した訓練を充実させる。

外部評価　地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A．事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	8	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	8	0	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	8	0	0
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	4	0	4

【上記４つのチェック項目に関する意見】
※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

【前回の改善計画に対して意見】
※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見
・前回の改善計画に対し、自己評価を意識し気持ちの中では取り組めた。
・全員集まっての自己評価は業務上難しかったが、３グループに分け、意見交換はできたと思う
・改善結果計画についてはできる限り実現しやすいものを作成した。

【今回の９つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】
※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見
・上記でも述べたが、できる限り実現可能と思われるものを計画とした。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】
・９項目に分けられている、内容についてはすべてが達成できればいいのだが、現実的には難しいと思う。
・

【改善計画】※後日記入
・事業所の理念を元に、利用者と事業所、地域との交流が１つでも図れるようにする。
（山田公民館での活動参加や地域の行事を把握して参加依頼をしてみる）

B．事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8	0	0
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	0	0	8
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	6	2	0
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	8	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていませんか？	8	0	0

【上記５つのチェック項目に関する意見】
・前回の改善計画については取り組むことができた。
・家族さんは事業所に来ることもあり、入る事にも問題はなかったが、地域の方となるとなかなか来ていただくことはなかった
・事業所間は清掃などを定期的に行い、環境を整えている。そのため、音やにおいにも注意し、時折レイアウトを変えたりしている（利用者様の動線なども含めた配慮）
・日中、玄関・門に鍵をかけることはない。

【前回の改善計画】
・限られたリビングのスペースを今よりも生かすため、利用者の方々それぞれが居心地良く感じられるよう更に工夫していく。
・利用される方々の状況に応じてリビングレイアウト等を変更できるよう、その都度柔軟に考えていく。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】
・掲示物や時事に合わせた工作物を展示したりすることで季節感を出すようにしている。
・におい等が感じられるときには換気を行ったり、消臭剤を利用するなど臭気拡散を防ぐようにしている。

【今回の改善計画】※後日記入
・今まで同様に季節感を感じるレイアウトや掲示物を行い、利用者様の生活に季節を感じていただけるようにしていく。
・利用者様の動線に合わせたレイアウトや利用様の配置等に気を配る。

C．事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	0	0	8
1	職員はあいさつできていますか？	8	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3	2	3
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	5	0	3
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	0	0	8

【上記５つのチェック項目に関する意見】
・職員が地域行事に参加することはほぼなく取り組みができなかった。
⇒職員がギリギリの状態で勤務しているため、他に目を向ける取り組みが難しかった。
・事業所の知名度においては、正直理解して切れていない感もある。
・ケアマネが地域からの相談があった場合には対処している。

【前回の改善計画】

・事業所の認知度を高める為に、必要な事を考え実行する。
・地域行事等に、職員が参加する機会を設定する。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

・まず、地域にどういった行事があるかを把握していない。
・現在の勤務状態から地域の行事があったとしても参加は難しいのではないか？
・困りごと、相談といってもどうしたらよいか？どうつなげたらよいかが分からない
（介護職員）

【改善計画】

・管理者が地域の有識者から地域の行事などをリサーチする。
・内容により参加できそうなものがあったらそれを職員間で協議する。
・協議により参加ができる場合には参加をしていく。

D．地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	0	8	0
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	5	3	0
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	0	0	8
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	0	0	8
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	0	0	8

【上記５つのチェック項目に関する意見】
・地域に出向くというよりは利用者様と事業所だけの行き来となる。そのため地域とのかかわりにおいて取り組めていたかというとできていないような気がする。
・利用者のサービスにおいて外出行事等を取り組むことがほとんどできず、そういった観点から事業所内に居たことが多い。
・利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議は行えていない。
・利用者様は地域の行事やイベントなどにも参加できていない。

【前回の改善計画】

・参加可能な地域のイベントを確認する。
・地域の保育所との交流を今後も継続していく。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

・職員の勤務職員数がギリギリのため、行事参加ができない。
・

【改善計画】

・地域の情報を収集する。それにより地域が何を求めているのかを検討する。
・その検討を元に事業所から発信できるもの、地域にあるものを把握し、
それに参加できるように構築していく。

E．運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8	0	0
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	8	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	8	0	0
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	8	0	0
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	8	0	0

【上記５つのチェック項目に関する意見】

・推進会議については参加する管理者から必要事項等、申し送りを受けている。
・以前も事例検討は行われていたので、このまま継続できるとよいと思う。

【前回の改善計画】

・施設周辺地域で、問題のある利用者の有無を可能な限り把握する。
・今後も、運営推進会議で出た意見を、運営改善につなげていく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

・運営推進会議について状況を職員すべてが理解できる取り組みにしてほしい。

【改善計画】※後日記入

・施設周辺地域で、問題のある利用者の有無を可能な限り把握する。
・今後も、運営推進会議で出た意見を、運営改善につなげていく。

F．事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	0	8	0
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	8	0	0
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	0	0	8
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	8	0	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	0	0	8

【上記５つのチェック項目に関する意見】
・在所確認や消火器等の扱いなどの訓練は行ったもの、避難訓練などの訓練があまり行う事ができなかった。
・地域の防災訓練には参加できていないし、連携もできていない。

【前回の改善計画】

・地域の消防団の方と接点を持つ。
・火災以外の災害に対応した訓練を充実させる。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

・火災、地震を想定した避難訓練はもう少し積極的に行うべきだと思う。
・地域の方との連携を図ることで協力を得られるなら助かる。

【改善計画】※後日記入

・地域の消防団の方と接点を持つ。
・火災以外の災害に対応した訓練を充実させる。